

第26回玉里学園義務教育学校開校準備委員会次第

日 時 令和2年12月17日(木)

午後7時00分～

場 所 玉里保健センター 集団検診室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 議 事

(1) 専門部会からの報告について

(2) 校歌制作について

4 その他

5 閉 会

配布資料

【資料1-1】PTA部会報告

【部会資料1】令和3年度PTA本部役員及び専門委員会委員の選出状況

【部会資料2】令和3年4～5月の立哨箇所

【資料1-2】総務・通学部会報告

【部会資料3】楽曲について

【部会資料4】校歌歌詞修正箇所

【部会資料5】第25回準備委員会に係る準備委員意見

【資料1-3】学校運営部会報告

【資料2】 校歌制作に関する総務・通学部会の主な意見

P T A 部会報告

1. 開催日時

第6回部会 令和2年11月25日（水） 午後7時～午後8時15分

2. 出席者数 6名（欠席者：3名）

3. 協議事項

(1) 本部役員及び専門委員会委員の選出状況 … 部会資料1

本部役員及び監事の合計13名は、現P T A役員等の協議により決定した。
専門委員会委員は、各校の2学期末懇談会において選出を行い、決定した。

(2) 4～5月の立哨箇所 … 部会資料2

令和3年4～5月の全16の立哨箇所は、部会資料2の通り決定した。
なお、立哨箇所については、各校の2学期末懇談会において、保護者へ説明した。

4. その他

新P T A発足後、円滑に活動を進められるよう、今後の課題整理を行い、下記の通り案をまとめた。

(1) 地区委員会委員の選出方法

- ・地区委員会委員（専門委員会）については、選出のしやすさを考慮し、原則として地区ブロックの中での前期課程（小学生）の最高学年から選出することとする。
- ・各地区ブロックによって、世帯数等にばらつきがあるため、令和4年度以降の地区委員の選出は、地区ブロックごとに輪番等の選出ルールを定め、その基準に従って決定していく。

《細則の修正》

令和4年度の専門委員会委員は、令和3年度中に決定することから、令和3年4月の総会において、修正箇所を報告する。

(専門委員の選出)

第2条 専門委員会の委員は、次のように選出する。（1・2省略）

3 地区委員は、原則として、下記の地区ブロックの中での前期課程の最高学年から、各地区ブロックでの輪番に基づき選出する。

(2) 学年委員会（専門委員会）

学年委員会の委員長は、全学年の中から1名であるが、学年での活動があることを踏まえ、各学年の4名の長も決定することとする。

専門委員会の委員長と区別するため、各学年の長は、「○学年代表」と位置付ける。

(3) 立哨活動

令和3年6月からの立哨活動（立哨箇所）としては、同一通学経路上の通学班の枠組みとした方が、保護者の理解を得やすいものと考えられる。

そのため、各校において、通学班のまとまりを把握し、それぞれの班の通学路上における立哨箇所を検討し、地区委員会において提案できるようにする。

(配布資料)

【部会資料1】 令和3年度P T A本部役員及び専門委員会委員の選出状況

【部会資料2】 令和3年4～5月の立哨箇所

令和3年度PTA本部役員及び専門委員会委員の選出状況

【本部役員】（PTA規約第16条）

役職名	人 数	選出状況
会長	1名（中P会員）	○
副会長	3名（中P会員2名，小P会員1名）	○
書記	2名（小P会員1名，T会員1名）	○（Tは開校後）
会計	2名（中P会員1名，T会員1名）	○（Tは開校後）
女性ネットワーク委員	若干名（中P会員1名以上，小P会員1名以上）	○
顧問	若干名（前年度PTA会長，有識者等）	○

【監事】

役職名	人 数	選出状況
監事	2名（中P会員）	○

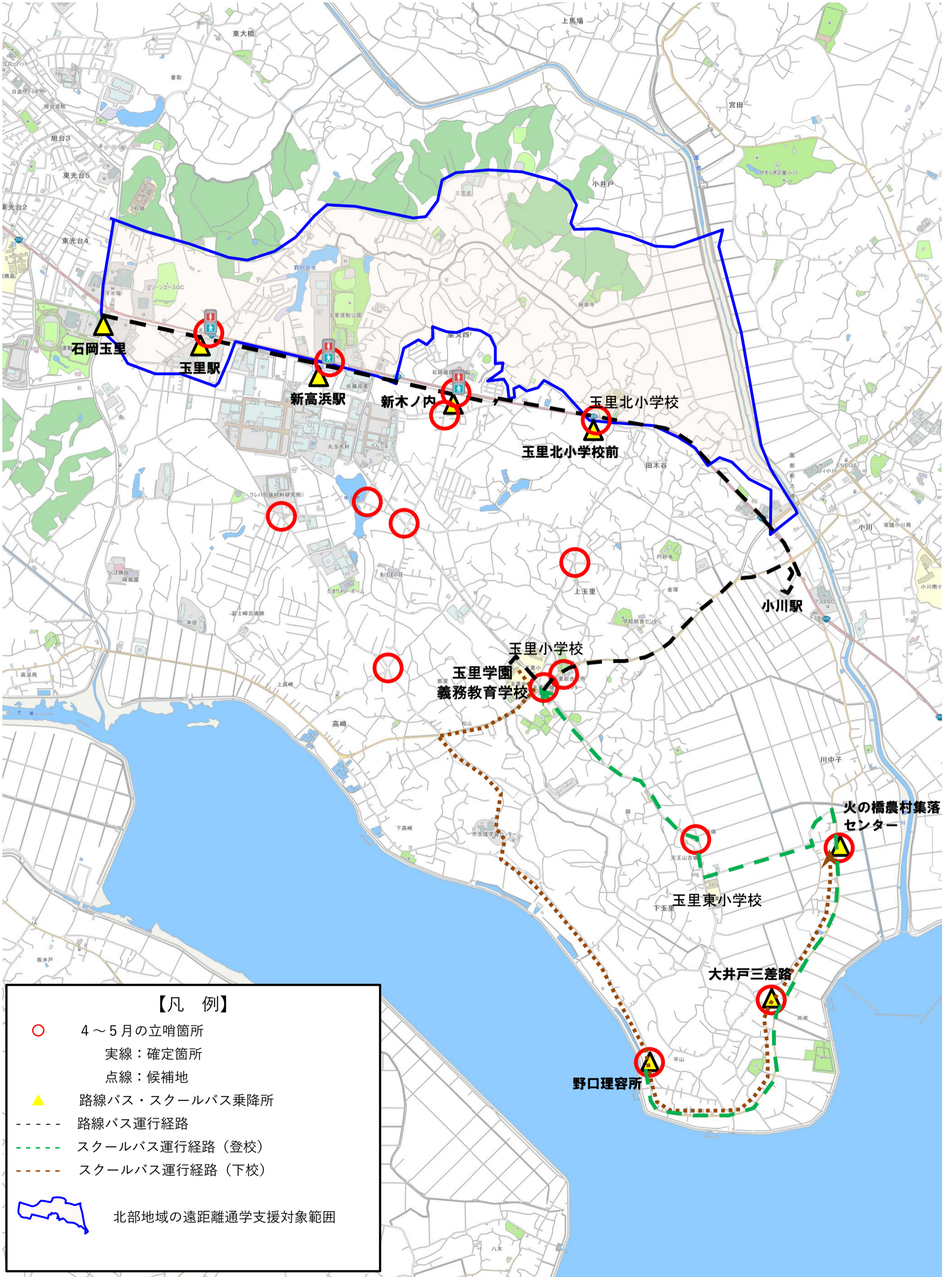
【専門委員会】（PTA細則第2条）

- ① 選出時期・・・令和2年度2学期末懇談会
- ② 選出状況・・・各校において決定済み
- ③ 各校の人数

(1)学年委員（各学年4名）						(2)広報委員（各学年2名）				
新	玉中	玉小	玉北小	玉東小	合計	玉中	玉小	玉北小	玉東小	合計
1年	入学式後に選出				4	入学式後に選出				2
2年	—	2	1	1	4	—	1	1	—	2
3年	—	2	2	—	4	—	1	1	—	2
4年	—	2	1	1	4	—	1	1	—	2
5年	—	2	1	1	4	—	1	1	—	2
6年	—	2	1	1	4	—	1	—	1	2
7年	—	2	1	1	4	—	1	—	1	2
8年	4	—	—	—	4	2	—	—	—	2
9年	4	—	—	—	4	2	—	—	—	2

(3)地区委員（合計8名）・・・地区ブロックA～Fから1名ずつ，地区ブロックGから2名選出（世帯数）

地区 ブロック	玉里小			玉里北小			玉里東小
	地区A (45)	地区B (51)	地区C (58)	地区D (39)	地区E (38)	地区F (41)	地区G (42)
地 区	上高崎 松山	大宮 下高崎 田木谷駅前	第二東宝 玉里中台	新田木谷 みどり野 田木谷	新高浜第一 玉里団地	栗又四ヶ 第三東宝 野村田池 新高浜第二	岡 川中子 大井戸平山
人 数	1	1	1	1	1	1	2
	3			3			2



総務・通学部会報告

1. 開催日時及び出席者数

第12回部会 令和2年12月9日（水）午後7時～午後8時45分

出席者数：10名（欠席者：1名）

2. 協議事項

◆ 校歌制作

・ 楽曲について … 部会資料3

制作会社より、2案の提案を受けた。

部会員からの意見については、資料2のとおり。

玉里中学校及び玉里東小学校の児童・生徒に歌入れを依頼し、録音した楽曲をもとに検討した結果、部会としては、A案が優勢であった。

・ 歌詞について … 部会資料4, 部会資料5

第25回準備委員会の意見を踏まえ、歌詞の修正版の検討を行った。

部会員からの意見については、資料2のとおり。

歌い出しの「すがた気高い 紫峰※を仰ぎ」について、「すがた気高い 筑波を仰ぎ」と修正してはどうかという意見が上がった。

なお、①「すがた気高い 筑波を仰ぎ」、②「すがた気高い 紫峰を仰ぎ」、③「すがた気高い 筑波嶺仰ぎ」の3案を検討した結果、部会としては、①「すがた気高い 筑波を仰ぎ」が優勢であった。

※紫峰：筑波山の雅名。雅名とは、詩や歌に用いる呼び方のこと。

(配布資料)

【部会資料3】 楽曲について

【部会資料4】 校歌歌詞修正箇所

【部会資料5】 第25回準備委員会に係る準備委員意見

楽曲について

楽曲においては、制作会社より2案の提案を受けた。

項 目	A案	B案
制作者からのコメント	マーチ風の一般的な曲	軽快なリズムの8ビート
拍 子	4分の4拍子	4分の4拍子
テンポ	$\text{♩} = 104$	$\text{♩} = 108$
曲の長さ	約3分	約3分
調 性	変イ長調(♭:ラ, シ, レ, ミ)	変ホ長調(♭:ラ, シ, ミ)
音 域	最低音:ド 最高音:レ♭	最低音:シ♭ 最高音:ド

※8ビート…リズムの基本が8分音符でできているリズムパターンのこと

各校教員による評価と意見

<A案>

項 目		教員A	教員B	教員C	教員D	教員E
1	曲の難易度	2	5	3	2	3
2	音域	3	5	3	2	3
3	歌詞とのバランス	2	5	3	2	3
4	小計	7	15	9	6	9
合計		46				

① 曲の難易度

- 子どもたちにとっては、歌いやすく覚えやすい。
- △ 児童が歌うには、難しいと感じた。
- △ ♭が4つついているため、ピアノ伴奏や吹奏楽伴奏は難しくなる。
- △ たまりがくえんの「ん」で長く伸ばすのが、少し指導が必要であった。
- △ たまりがくえんの「ん」を7拍伸ばすのは、児童にとっては辛いかもしれない。
(「ん」という言葉で伸ばしつつ、響かせるのは難しい。)

② 曲のイメージ, 曲調

- 落ち着いたメロディーで、小中学生の誰でも覚えて歌える曲のようで良かった。
- 穏やかな曲調で、学年が上の子たちが好みそう。
- △ 上の学年の生徒には受けないのではないか。
- △ 古い印象。
- △ 「あゝ～」の部分が、「川の流れるように」の楽曲を連想させる。

<B案>

項目		教員A	教員B	教員C	教員D	教員E
1	曲の難易度	3	3	3	3	3
2	音域	3	4	3	3	3
3	歌詞とのバランス	3	4	3	3	3
4	小計	9	11	9	9	9
合計		47				

① 曲の難易度

- bは3つのため、A案よりはピアノ伴奏、吹奏楽伴奏は楽。
- 小節の終わりまで伸ばして、次の小節の頭で切る（ブレス）のパターンが、やりやすかった。
- △ ブレス（息継ぎ）の直前まで音を伸ばす箇所が多いため、息が苦しくなる子もいて、難しく感じる傾向がある。
- △ 最初の小節の8分休符で言葉が途切れてしまうところを、上手に歌うのが難しい。（デモテープではきれいに歌えているが、児童だとぶつっと切ってしまうので指導が必要）

② 曲のイメージ、曲調

- 明るい曲調で、生徒が楽しんで歌っていた。
- テンポが軽快で明るいため、児童生徒はこちらの方が歌いやすいのではないかと思う。
- 元気で軽快、楽しく歌えて子どもにも親しみやすい。
- リズミカルで明るい雰囲気、子どもたちが歌うにあたって良いように感じた。
- 前半は曲調が軽すぎる？と思ったのだが、リズミカルで児童にとっては歌いやすいと感じた。
- 「たくましく～」から「たまりがくえん」までの盛り上がり方が分かりやすい。
- △ あまり新しい感じがしない。

③ その他

- △ 1小節目の8分休符が気になる。
- 初めて聞いた時には、「B案の方が良い」と思う子が多かったが、最終的には「A案の方が良い」と答える子が多かった。

【前回の提案】

1. はるか筑波の山並み仰ぎ
 胸に湧き立つ 大きな希望
 たくましく 元気よく
 未来を創る **意気高く**
 あゝ 玉里学園
 夢を現実に する日まで

2. 空の青さを 水面に映し
 こころ育くむ かすみがうらよ
 まごころが かよい合い
 笑顔で集う **仲間たち**
 あゝ 玉里学園
 固い絆は **永遠に**

3. 朝の陽光が 大地に注ぎ
 みどりあふれる ふるさと玉里
 りりしさを 瞳に宿し
 互いに励む **学びの舎**
 あゝ 玉里学園
 明日に向かって はばたこう

【第25回準備委員会意見】

① 実際の情景に即した表現へ変更しては

②⑤⑧ 1〜3節のフレーズを入れ替えては

③ 実際の情景に即した表現へ変更しては

④ 「霞ヶ浦」(漢字)にしては

⑥ 読み方を「えいえん」としては

⑦ 「光」で良いのでは

⑧ 「ば」とは読みづらいため、「や」などとしては

【修正案】

1. **すがた**気高い 紫峰を仰ぎ
 胸に湧き立つ 大きな希望
 たくましく 元気よく
 未来を創る **仲間たち**
 あゝ 玉里学園
 夢を現実に する日まで

2. 霞ヶ浦の 水面をわたる
 風の歌声 やさしい調べ
 まごころが かよい合い
 笑顔で集う **学び舎**
 あゝ 玉里学園
 固い絆は **永遠に**

3. 朝の光が 大地に注ぎ
 みどりあふれる ふるさと玉里
 りりしさを 瞳に宿し
 互いに励む **意気高く**
 あゝ 玉里学園
 明日に向かって はばたこう

第25回準備委員会に係る準備委員意見

※網掛けは、特に意見が多かった箇所となります。

節	行	意見種類	内容	反映状況
1	1	案	「遥に仰ぐ 紫紺の筑波」	—
1	1	要望	筑波山の表現は、「紫峰」,「紫紺」などとしてほしい	①
1	1	案	「山並み仰ぎ」→「峰をいただき」,「峰を仰いで」	—
2	1	意見	霞ヶ浦の水はきれいでなく、空の青さは映らない	③
2	1・2	意見	つながりが気になる 「こころ育む」にどう反映されるのか 霞ヶ浦が心を育むわけではないので、不自然に感じる	
2	2	要望	「育くむ」→「育む」(送り仮名を「む」にする)	
2	2	要望	「かすみがうら」→「霞ヶ浦」(漢字表記にする) ひらがな表記では、「かすみがうら市」をイメージしてしまう	④
2	6	要望	読み仮名は、「えいえん」とするか別な言葉で表現する	⑥
3	1	要望	「陽光」は「光」または「ひかり」と表記する	⑦
3	2	案	小美玉市のキャッチフレーズである、「人が輝く水と緑の交流都市」から引用 「みどりあふれるふるさと玉里」→「みどりと水が輝く玉里」	—
3	4	要望	「舎」を「ば」と読むことに違和感があるため、「学び舎の」などと表現するか、別な言葉に替えてほしい	⑧
3	6	要望	「明日」は「あした」と歌う方が引き締まる気がする メロディーによっては、「明日」を「あした」と読ませてほしい	—
3	6	案	「明日」→「未来」(読み方は「あす」または「あした」)	—
1～3	4	案	未来を創る 仲間たち 笑顔で集う 学びの舎 互いに励む 意気高く	フレーズの入れ替え ② ⑤ ⑧
1～3	5	案	玉里学園 未来(あした)をめざし 玉里学園 仲間が集い 玉里学園 希望を胸に	B案のフレーズを引用 —
全体	5	意見	「あゝ」が良い/違和感がある 歌い方(長く伸ばすか、短く切るか)によって印象が異なる	—
全体	5	案	「あゝ 玉里学園」→「あゝ 玉里 玉里」	—
全体	全体	要望	当て字が多いため、そのままの読み方としてほしい 「夢を現実(かたち)に」は学校のスローガンであるため、目立っていても良い	⑥ ⑦

学校運営部会報告

1 主な教育課程関連の教育計画の進捗状況

① 確かな学力を育む教育の推進

【玉里スタイル全体計画（「学び合い」を含む）】：運営部会（教務主任会，研究主任部会）
・策定済み。

【郷土学習（玉里学）】：運営部会（社会科，総合主任部会）

・R2年度の先行実施により，加筆・修正を行いR3年度完全実施に備える。

【外国語】：運営部会（外国語主任部会）

・R2年度3学期に，「English Day」を実施。

【保幼小連携・接続計画】 運営部会（保幼小接続コーディネーター部会）

・玉里学園義務教育学校としてのスタートカリキュラム※を策定。

・玉里学区内の幼稚園，保育園に，アプローチカリキュラム※の作成を依頼中。

・子ども，保育者，教職員のそれぞれの交流活動を策定

※スタートカリキュラム：幼稚園・保育所・認定こども園などの遊びや生活を通じた学びと育ちを基礎として，主体的に自己を発揮し，新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラム

アプローチカリキュラム：幼児教育の最終段階である5歳児教育の後半（9～3月）における，小学校進学後を意識したカリキュラム

② 豊かな心を育む教育の推進

【学校行事】：運営部会（教務主任会）

学校行事案及び年間行事予定表について策定。

特に4月の行事について，重点的に検討。

③ その他

【各種教育計画】

・教科書会社による中学校のR3の年間指導計画が一部公開となったため，順次策定中。

【移転作業】

・3月末の引っ越しに向けて，各小中学校別に計画を作成。

【交流授業】

・保幼小連携及び9学年については，継続実施。

【ICT教育】

・GIGAスクール構想※に伴う端末等は，3月末までに整備。

※1人1台端末と，高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで，特別な支援を必要とする子どもを含む，一人ひとりの理解状況や能力・適正に合わせた教育を，学校現場で持続的に実現させる構想。

2 今後のスケジュール

・全ての教育計画の検討を終えたが，3学期中に最終的な確認を実施。

令和3年度 玉里学園義務教育学校 年間行事予定表 (案)

R2/12/17現在 小美玉市立玉里学園義務教育学校

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月																			
日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事																		
1	木		1	土		1	火		1	水	始業式、月曜日課、委員会	1	金	県新人陸上	1	月	委員会	1	水		1	土	元日	1	火																
2	金		2	日		2	水		2	木		2	土		2	火		2	木		2	日		2	水	9年学年末テスト	2	水	(県立学力検査)												
3	土		3	月	憲法記念日	3	木		3	金		3	日		3	水	文化の日	3	金	期末テスト	3	月		3	木		3	木	(県立特色選抜)												
4	日		4	火	みどりの日	4	金		4	日		4	水		4	土		4	月	委員会	4	木		4	火		4	金	9年生を送る会												
5	月	お試し登校日	5	水	こどもの日	5	土		5	月	委員会	5	木		5	日	パラリンピック開会式	5	火	中央新人	5	金	(音楽祭)	5	日		5	水		5	土										
6	火	開校式、新任式、後期課程進級式、始業式	6	木	月曜日課、委員会	6	日		6	火	特別日課①	6	金	関東総体	6	月	クラブ	6	水	中央新人	6	土		6	月	クラブ	6	木		6	日		6	日							
7	水	入学式 P運①	7	金	東地区陸上	7	月	クラブ	7	水		7	土	関東総体	7	火		7	木	中央新人	7	日		7	火		7	金	始業式、月曜日課、委員会	7	月	委員会	7	月	クラブ						
8	木		8	土		8	火		8	木		8	日	オリンピック閉会式、関東総体	8	水		8	金	中央新人	8	月		8	火		8	土		8	日		8	火	(追検査)						
9	金	身体測定7~9年、避難訓練	9	日	9年修学旅行	9	水		9	金	期末PTA、P運② 県陸上	9	月	山の日、関東総体	9	木		9	土	中央新人	9	火		9	水		9	木	特別日課③	9	日		9	水		9	水	(追特色)			
10	土		10	月	9年修学旅行、クラブ	10	木		10	土	県陸上	10	火	関東総体	10	金		10	日		10	水		10	金		10	月	成人の日	10	木	学年末PTA、P運④	10	木	(卒業式)						
11	日		11	火	9年修学旅行	11	金		11	日		11	水	関東総体	11	土		11	月	クラブ	11	木		11	土		11	火		11	金	建国記念の日	11	金	(合格発表)						
12	月	身体測定5、6年、委員会	12	水	9年振替休業日	12	土		12	月	クラブ	12	木		12	日		12	火		12	金		12	日		12	水		12	土		12	土							
13	火	交通安全教室	13	木		13	日		13	火		13	金	市内一斉閉庁日	13	月	新人戦社代会	13	水		13	土	県民の日 (市内一斉閉庁日)	13	日		13	月	生徒会選挙	13	木		13	日		13	日				
14	水	身体測定3、4年	14	金	部活動保護者会 P運①	14	月	総体社代会	14	水	特別日課②	14	土	市内一斉閉庁日	14	火		14	木		14	日		14	火		14	金		14	月	クラブ	14	月		14	月				
15	木	全国学力・学習状況調査 (8、9年)、身体測定1、2年	15	土		15	火		15	木		15	日	市内一斉閉庁日	15	水		15	金		15	月	フリー授業参観、三者面談(9年)	15	火		15	水		15	土		15	火		15	火				
16	金		16	日		16	水	東茨城地区総体	16	金		16	月		16	木		16	土	緋秋祭	16	火	フリー授業参観、三者面談(9年)	16	水		16	木	特別日課④	16	日		16	水		16	水	(2次学力検査)			
17	土	PTA総会、携帯安全教室	17	月	児童生徒総会	17	木	東茨城地区総体	17	土		17	火		17	金	3、4年遠足	17	日		17	水	フリー授業参観、三者面談(9年)	17	火		17	金		17	月	クラブ	17	木		17	木				
18	日		18	火		18	金	東茨城地区総体	18	日		18	水		18	土		18	月	7年以上振替休業日	18	木	フリー授業参観、三者面談(9年)	18	火		18	土		18	日		18	火		18	金	愛校作業			
19	月	振替休業日	19	水		19	土		19	月	愛校作業	19	木		19	日		19	火		19	金	フリー授業参観、三者面談(9年)	19	水		19	土		19	日		19	水		19	土				
20	火	月曜日課、クラブ	20	木		20	日		20	火	終業式	20	金		20	月	敬老の日	20	水	中央地区駅伝	20	土		20	月		20	火		20	木		20	日		20	日				
21	水		21	金		21	月		21	土		21	日		21	火	東茨城地区新人	21	水		21	木		21	火		21	金		21	月	職員会議	21	月		21	月				
22	木		22	土	スポーツフェス	22	火		22	日		22	水	東茨城地区新人	22	金	芋掘り	22	月		22	火		22	水		22	木		22	土		22	火		22	火	前期課程修了式 (2次合格発表)			
23	金		23	日		23	水		23	金	海の日、県総体	23	月	5年自然教室	23	木	秋分の日	23	土		23	日		23	火	勤労感謝の日	23	水	愛校作業	23	日	7年スキー宿泊学習	23	水		23	水	春分の日			
24	土		24	月	振替休業日	24	木		24	土	オリンピック閉会式、スポーツの日、県総体	24	火	5年自然教室、パラリンピック開会式	24	金	1、2年遠足	24	日		24	水		24	火		24	金	終業式	24	月	7年スキー宿泊学習	24	木	7、8年学年末テスト	24	木	修了式			
25	日		25	火	月曜日課	25	金		25	日	吹奏楽コンクール、県総体	25	水	5年自然教室	25	土		25	月		25	火		25	水		25	木		25	火	7年スキー宿泊学習	25	金		25	金				
26	月		26	水		26	土	通信陸上	26	月	学びの広場③、三者面談③	26	木		26	日		26	火	中間テスト	26	金		26	日		26	水	7年振替休業日	26	土		26	水		26	土				
27	火		27	木	中間テスト	27	日	通信陸上	27	火	学びの広場④、三者面談④	27	水		27	金		27	月		27	火		27	水	県新人	27	土		27	日		27	木		27	日				
28	水		28	金	8年校外学習	28	月	引渡訓練	28	水	三者面談⑤	28	土		28	日		28	火		28	水		28	木	県新人	28	金		28	火	市内一斉閉庁日	28	金		28	月	委員会	28	月	
29	木	昭和の日	29	土		29	火	中央地区総体	29	木		29	日		29	水		29	金	県新人	29	月	委員会	29	火		29	水		29	土		29	日		29	火				
30	金		30	日		30	水	期末テスト 中央地区総体	30	金		30	月		30	火		30	水	県新人陸上	30	土	県新人	30	日		30	木		30	水		30	日		30	水				
			31	月	委員会				31	土		31	日		31	火		31	水		31	金	大晦日	31	月										31	木	離任式				

校歌制作に関する総務・通学部会の主な意見

(1) 楽曲

《A案》

- ・曲の流れが非常にスムーズである。
- ・一般的な校歌というとな案だと思う。
- ・何度も聴いてみると、重厚感があり歌詞がずっと入ってくる。
- ・校歌として聞きなれた感じがする。

《B案》

- ・子どもたちが好みそうな曲である。
- ・玉里の子どもたちは、合唱に力を入れているので、8ビートのリズムを、元気に気持ち良く歌ってくれるのではないかと思う。
- ・歌い出しの「紫峰を仰ぎ」について、楽譜上「あおーぎー」と歌うが、少し間延びしている感じがするが、明るい曲調であるので、良いと思う。

《2案の比較》

◆A案の肯定意見

- ・初めはB案が良いと思ったが、子どもたちの声で録音したものを聴いたところ、A案の方が心に沁みた。
- ・最初は、B案の方がとっつきやすく明るいイメージで良いと思ったが、何度も聴いていて心に残るのはA案だった。
- ・小学生のみが歌うのであれば、B案の方が明るい曲調で、歌いやすいので良いと思うが、少し軽いような気がするため、中学生も歌うことを考えると、A案の方が受け入れられやすいのではないかと思う。
- ・楽曲の構成等は、分からないことの方が多いため、A案とB案を比較してどちらが良いかという第一印象しかないが、どちらかというとな案が良い。

◆B案の肯定意見

- ・第一印象で「校歌らしい」と思ったのはA案だったが、B案の明るい感じも良い。
- ・A案は、音程が難しいように感じ、歌いやすいのはB案だと思う。

《その他》

- ・歌うのは子どもたちなので、子どもが良いと思う方を選ぶのが良いと思う。
- ・歌い出しで、1節目の歌詞であれば、「すがた」の「す」を伸ばしており、「すーがた」というように言葉を切るようになるのが気になる。

《意見を踏まえた曲のイメージ》

- ・A案：穏やか、落ち着いた
- ・B案：軽快、明るい

(2) 歌詞の修正箇所

《「すがた気高い」の表現》

- ・「気高い」とは、品格が高い、上品であるという意味があり、人物を表現する言葉であると思う。
- ・「風の歌声 やさしい調べ」についても、文学的であるという意見があったが、「すがた気高い」についても、文学的で比喩的な表現であると思う。
- ・歌い出しの「すがた気高い」という言葉がたいへん良いと思った。

この言葉は、3節目の「りりしい」という言葉にも繋がり、歌い出しで全体のイメージが伝わってくる。

「気高い」とは、人物を表現する言葉であるという指摘もあったが、擬人法と考えれば違和感はなく、また、心象風景ととらえれば、玉里学園義務教育学校の児童生徒が、きりっとした気持ちであれば、品のある山に見え、そういった思いが歌い出しから伝わってきて、良いと思った。

《「すがた気高い 紫峰を仰ぎ」》

- ・制作者は、前回の準備委員会における「筑波山の表現を、紫峰や紫紺としてほしい」という意見を踏まえ、「紫峰」取り入れており、それに合わせて「すがた気高い」と表現したように感じるので、「すがた気高い」と「紫峰」はセットであると思う。
- ・「筑波」を「紫峰」と読み替えるには、子どもたちには説明が必要になると思うが、このままの表現で良いと思う。

《「すがた気高い 筑波を仰ぎ」》

- ・「筑波山」に代わる言葉として、「紫峰」を使用したとのことであるが、「紫峰」とは、筑波連山を総称して用いる言葉であり、「紫峰」が必ずしも「筑波山」を表現しているわけではないと思う。
- ・「紫峰」＝「筑波山」と認知できる人は少ないと思う。特に、子どもたちは、「紫峰とは何だろう」と感じると思うので、「筑波山」という言葉を入れてもらいたい。
- ・「紫峰」という表現もすてきであり、子どもたちにも意味を教えれば分かると思うが、子どもたちにとっては、「筑波」の方がなじみやすいと思う。
- ・校章にも、「玉里」の玉、「霞ヶ浦」の波、「筑波」の山が入っていることから、「筑波」という言葉を入れた方が、説得性もあり、良いと思う。

《その他》

- ・「すがた気高い」という表現は、霞ヶ浦から筑波山を眺めて、「ああ、きれいだな」と思うので、良いと思う。
- ・「風の歌声 やさしい調べ」という表現が気になったが、文学的な表現なのだったと思った。
- ・筑波山は、紫色に見えたり紫紺色に見えたりする。
感性の問題であるので、「筑波」、「紫峰」のどちらも良いと思う。

新校舎建築工事進捗状況

当日配布



外装工事はほぼ完了し、現在は、各室の棚やロッカーの取り付けなど、内装工事を進めています。（11月末現在進捗率：80.5%）

室名表示札には、滝平氏の「きりえ」を施しています。

校舎道路側の側面部分には、玉里学（郷土学習）で学ぶ、故 滝平二郎 氏の「きりえ」をデザインしました。

この「きりえ」（絵本『モチモチの木（斎藤隆介・作／滝平二郎・絵）』）は、玉里中学校の生徒のアンケートで決定しました。



工事計画		令和元年度	令和2年度	令和3年度
1	新校舎建築及び校舎周辺の整備	→	→	
2	玉里中学校の校舎解体		-----→	
3	駐輪場の整備			---→
4	サブグラウンド 渡り廊下・駐車場の整備			-----→
5	玉里小学校の校舎解体及びグラウンド整備			-----→